

仙台市で開催された令和6年度新緑祭にて 「宮城県花と緑普及促進協議会」の活動を支援

4月27日（土）、仙台市等が主催する新緑祭（青葉山公園）にて、県が事務局を務める「宮城県花と緑普及促進協議会」が県産花きのPRを行い、この活動を支援するため園芸冊子や試供品等の提供を行いました。ブースを訪れた参加者には協議会から県産の花苗が配布され、その栽培のサポートツールとして、当社のLINEでの無料サービス「ガーデニングのお悩み解決ホットライン」が案内されました。

当社は2022年2月に宮城県と包括連携協定を締結し、緑を育む地域づくりに関する取り組みを進めています。



宮城県花と緑普及促進協議会はリナリア、オレンジバーム、セラスチウムの苗を配布し、県産の花きをPR



栽培のサポートツールとして「ガーデニングのお悩み解決ホットライン」をご案内